

第1回定例市議会報告 喜入まちづくりニュース

たてやま市議は、喜入の皆さんから寄せられた要望を、議会で取り上げ、その実現のために努力してきましたので、以下、主な点をご報告します。

仮屋崎の砂防ダムの土砂と倒木の撤去完了

たてやま市議は、仮屋崎集落上流の砂防ダムに堆積した土砂が、集落に流れ込む問題を議会で取り上げ、その撤去を求めてきましたが、昨年8月1日～10月14日の期間で工事が行われ、土砂の撤去が完了しました。

また9月の台風によって、大量の倒木で里道がふさがれる事態が発生したため、その撤去を求めてきましたが、倒木が全て撤去され、歩けるようになりました。



里道を塞ぐ15カ所の倒木の撤去を完了

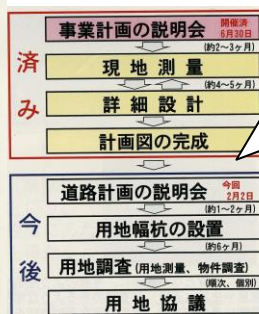
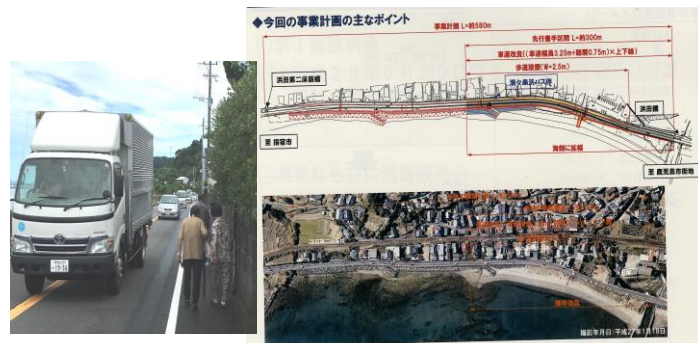
日本共産党 たてやま清隆 市議会議員

日本共産党市議団ニュース N0250 (喜入版) 2017年5月発行

〒892-8677 鹿児島市山下町11-1 市役所西別館3階 共産党市議団控室 (TEL216-1440)



国道226号瀬々串線の歩道整備の設計が完了し、用地取得へ



危険な歩道を整備するための設計が完了し、用地取得後に着工していく予定です。

麓涿田線の整備着手決定

たてやま市議は、長年要望が出されたままになっていた側溝整備の問題を議会で取り上げ、早期の整備を求めてきました。29年度予算に、喜入中までの麓涿田線の舗装と側溝整備の設計予算が計上され、30年度から整備に着手することになりました



河川への転落防ぐガードレール設置

昨年、喜入中名町の河川近くに住む住民の要望を受けて、ガードレールの設置を要請していましたが、設置されました。

